資 料

- 石川県環境総合計画の行動目標
- 石川県環境総合計画策定の経過

1　石川県環境総合計画の行動目標

第１章　地球環境の保全

1　豊かな暮らしや地域経済に資するカーボンニュートラルの推進

①県民・事業者等による温室効果ガスの排出削減

No	指標名	基準値		目標値
1	県内の温室効果ガス排出（2013 年度比）	30%削減 （2023 年度）	➡	50%削減 （2030 年度）
2	ゼロエネ住宅アドバイザーの認定者数	243 人 （2024 年度）	➡	300 人 （2030 年度）
3	新築住宅における『ZEH』の占める割合	7.6% （2024 年度）	➡	30% （2030 年度）
4	いしかわ家庭版環境 ISO の認定家庭（エコファミリー）数	143,930 家庭 （2025 年度）	➡	180,000 家庭 （2030 年度）
5	いしかわ事業者版／工場・施設版環境 ISO の登録事業所数	1,077 事業所 （2025 年度）	➡	1,800 事業所 （2030 年度）
6	乗用車における環境配慮型自動車（EV、PHV、FCV、HV）の占める割合	22% （2024 年度）	➡	40% （2030 年度）
7	EV、PHV、FCV の普及台数	6,945 台 （2024 年度）	➡	15,500 台
8	環境保全型農業の取組面積	9,662ha （2024 年度）	➡	18,000ha （2032 年度）

③緑化・森林・林業等における二酸化炭素の吸収・固定

No	指標名	基準値		目標値
9	間伐等実施面積	4,796ha （2024 年度）	➡	4,368ha （2030 年度）
10	主伐・再造林面積	104ha （2024 年度）	➡	175ha （2030 年度）
11 再掲	環境保全型農業の取組面積	9,662ha （2024 年度）	➡	18,000ha （2032 年度）
12	緑の基本計画の策定市町数	12 市町 （2025 年度）	➡	17 市町 （策定対象となる市町） （2030 年度）

④県庁における温室効果ガスの排出削減（県庁グリーン化率先行動プラン）

No	指標名	基準値		目標値
13	県庁の温室効果ガス排出量（2013 年度比）	28%削減 （2024 年度）	➡	60%削減 （2030 年度）
14	太陽光発設備の設置率 ※導入可能な施設に占める割合	38 % （2024 年度）	➡	50%以上 （2030 年度）
15	LED 照明の導入率	22 % （2024 年度）	➡	100% （2030 年度）
16	再生可能エネルギー調達電力の割合	―	➡	60% （2030 年度）
17	公用車の環境配慮型自動車の導入率 ※代替可能な環境配慮型自動車がない場合のほか警察、特殊車両を除く	41 % （2024 年度）	➡	100% （2030 年度）
18	電気使用量 ※指定管理者制度導入施設含む	110,364MWh （2024 年度）	➡	87,200MWh （2030 年度）
19	冷暖房用等の燃料使用量 ※指定管理者制度導入施設含む	15,600t-CO_2 （2024 年度）	➡	13,800t-CO_2 （2030 年度）
20	公用車の燃料使用量 ※指定管理者制度導入施設含む	3,858t-CO_2 （2024 年度）	➡	2,750t-CO_2 （2030 年度）
21	水使用量 ※指定管理者制度導入施設含む	931 千㎥ （2024 年度）	➡	870 千㎥ （2030 年度）
22	可燃ごみ排出量 ※指定管理者制度導入施設含む	1,389t （2024 年度）	➡	1,090t （2030 年度）
23	用紙類の使用量 ※指定管理者制度導入施設含む	121,644 千枚 （2024 年度）	➡	102,000 千枚 （2030 年度）

第２章　循環型社会の形成

1　廃棄物の排出抑制

No	指標名	基準値		目標値
24	１人１日当たりのごみ排出量	890g （2024 年度）	→	830g （2030 年度）
25	１人１日当たりの家庭系ごみ排出量	475g （2024 年度）	→	440g （2030 年度）
26	１人１日当たりのごみ焼却量	657g （2024 年度）	→	580g （2030 年度）
27 再掲	いしかわ家庭版環境 ISO の認定家庭数	143,930 家庭 （2025 年度）	→	180,000 家庭 （2030 年度）
28 再掲	いしかわ事業者版／工場・施設版環境 ISO の登録事業所数	1,077 事業所 （2025 年度）	→	1,800 事業所 （2030 年度）
29	美味しいいしかわ食べきり協力店の登録店舗数	1,547 店舗 （2025 年度）	→	1,751 店舗 （2030 年度）

2　循環資源の再使用、再生利用・熱回収

No	指標名	基準値		目標値
30	一般廃棄物（ごみ）の最終処分量	48 千トン （2024 年度）	→	40 千トン （2030 年度）
31 再掲	１人１日当たりの家庭系ごみ排出量	475g （2024 年度）	→	440g （2030 年度）
32	産業廃棄物の最終処分量	181 千トン （2024 年度）	→	72 千トン （2030 年度）
33	下水汚泥の有効利用率	85.3% （2024 年度）	→	90% （2030 年度）

3 適正な処分

No	指標名	基準値		目標値
34 再掲	一般廃棄物（ごみ）の最終処分量	48 千トン （2024 年度）	➡	40 千トン （2030 年度）
35 再掲	産業廃棄物の最終処分量	181 千トン （2024 年度）	➡	72 千トン （2030 年度）
36	電子マニフェストの捕捉率	59.6% （2023 年度）	➡	75% （2030 年度）
37	クリーンビーチいしかわの参加者数	50,501 人 （2024 年度）	➡	100,000 人 （2030 年度）
38	災害廃棄物処理計画の見直し件数	―	➡	県及び全市町 （2030 年度）

4 不適正処理の防止

No	指標名	基準値		目標値
39 再掲	電子マニフェストの捕捉率	59.6% （2023 年度）	➡	75% （2030 年度）

第３章　自然と人との共生

1　人と多様な生きものが共生する里山里海の利用保全の推進

No	指標名	基準値		目標値
40	「トキめく能登の未来」米づくり認証制度の認証面積	―	➡	5,000ha （2032 年度）
41 再掲	環境保全型農業の取組面積	9,662ha （2024 年度）	➡	18,000ha （2032 年度）
42	農家民宿の宿泊者数	4,812 人 （2024 年度）	➡	20,000 人 （2032 年度）
43	いしかわ版里山づくり ISO の認証団体数	349 団体 （2025 年度）	➡	400 団体 （2030 年度）
44	農林水産業の新規就業者数	177 人 新規就農者数　122 人/年 新規林業就業者数　31 人/年 新規漁業就業者数　24 人/年 （2024 年度）	➡	230 人 新規就農者数　150 人/年 新規林業就業者数　40 人/年 新規漁業就業者数　40 人/年 （2032 年度）

2　自然を活用した地域づくり・社会課題の解決

No	指標名	基準値		目標値
45 再掲	環境保全型農業の取組面積	9,662ha （2024 年度）	➡	18,000ha （2032 年度）
46 再掲	間伐等実施面積	4,796ha （2024 年度）	➡	4,368ha （2030 年度）
47	白山の登山者数	3.8 万人 （2024 年度）	➡	4.5 万人 （2032 年度）
48	白山国立公園施設等の利用者数	4.3 万人 （2024 年度）	➡	4.8 万人 （2032 年度）
49	白山における自然体験活動者数	1.3 万人 （2024 年度）	➡	1.5 万人 （2032 年度）

3 生態系の健全性の回復

No	指標名	基準値		目標値
50	県内の自然共生サイトの認定数	3か所 （2025年度）	→	13か所以上 （2030年度）
51 再掲	間伐等実施面積	4,796ha （2024年度）	→	4,368ha （2030年度）
52	中山間地域で適切な管理に取り組む農地の割合	88% （2024年度）	→	94% （2032年度）
53 再掲	クリーンビーチいしかわの参加者数	50,501人 （2024年度）	→	100,000人 （2030年度）
54	「いしかわレッドデータブック」掲載の絶滅種	15種 （2025年度）	→	維持 （2030年度）
55	捕獲イノシシのジビエ利活用率	6.6% （2024年度）	→	10% （2030年度）
56	ツキノワグマによる人身被害件数	0件 （2025年）	→	維持 （2030年）
57	イノシシによる農作物被害額	45百万円 （2024年度）	→	30百万円 （2032年度）
58	若手狩猟者（50代以下）の割合	51% （2025年度）	→	50%以上 （2030年度）

4 生物多様性に対する理解の促進・行動変容

No	指標名	基準値		目標値
59	いしかわ自然学校の年間参加者数	27,921人 （2025年度）	→	36,000人 （2030年度）
60	いしかわ自然学校のインストラクター数	290人 （2025年度）	→	330人 （2030年度）
61	里山子ども園の累計参加園数	252園 （全体の65%） （2024年度）	→	276園 （全体の71%） （2030年度）

第４章　生活環境の保全

1　流域全体として捉えた水環境の保全

①健全な水環境の保持

No	指標名	基準値		目標値
62 再掲	間伐等実施面積	4,796ha （2024 年度）	➡	4,368ha （2030 年度）
63	日本型直接支払制度を活用した農地の割合	70% （2025 年度）	➡	73% （2032 年度）
64	地下水位の維持	すべての観測地点で推移は横ばい、もしくは、上昇傾向で安定 （2024 年度）	➡	維持 （2030 年度）
65	県水送水管耐震化事業工事の進捗率	62% （2024 年度）	➡	100% （2030 年度）

②良好で安全な水の水質

No	指標名	基準値		目標値
66	公共用水域の環境基準の達成率	87% （2024 年度）	➡	92%以上 （2030 年度）
67	生活排水処理施設の普及率	95.4% （2024 年度）	➡	97.0% （2030 年度）
68 再掲	環境保全型農業の取組面積	9,662ha （2024 年度）	➡	18,000ha （2032 年度）

③水辺環境の保全

No	指標名	基準値		目標値
69 再掲	クリーンビーチいしかわの参加者数	50,501 人 （2024 年度）	➡	100,000 人 （2030 年度）

2 大気環境・土壌環境の保全、化学物質関係

No	指標名	基準値		目標値
70	光化学オキシダントに係る注意報の発令	0回（2024年度）	→	維持（2030年度）
71	大気汚染に係る環境基準（光化学オキシダントを除く項目）	全ての測定局で環境基準を達成（2024年度）	→	維持（2030年度）

3 環境美化・修景・景観形成

No	指標名	基準値		目標値
72 再掲	クリーンビーチいしかわの参加者数	50,501人（2024年度）	→	10万人（2030年度）
73 再掲	緑の基本計画の策定市町数	12市町（2025年度）	→	17市町（策定対象となる市町）（2030年度）

第５章　質の高い環境の形成に資する産業活動の推進

1　環境に配慮した事業活動の推進

No	指標名	基準値		目標値
74 再掲	いしかわ事業者版／工場・施設版環境 ISO の登録事業所数	1,077 事業所 （2025 年度）	→	1,800 事業所 （2030 年度）
75 再掲	産業廃棄物の最終処分量	181 千トン （2024 年度）	→	72 千トン （2030 年度）
76 再掲	電子マニフェストの捕捉率	59.6% （2023 年度）	→	75% （2030 年度）
77 再掲	環境保全型農業の取組面積	9,662ha （2024 年度）	→	18,000ha （2032 年度）

2　環境ビジネスの推進

No	指標名	基準値		目標値
78	スマート農業技術活用促進法に基づく計画認定数	2 件 （2024 年度）	→	30 件 （2032 年度）

3　農業・農村における多面的機能の維持・発揮

No	指標名	基準値		目標値
79 再掲	日本型直接支払制度を活用した農地の割合	70% （2025 年度）	→	73% （2032 年度）
80 再掲	間伐等実施面積	4,796ha （2024 年度）	→	4,368ha （2030 年度）
81 再掲	農家民宿の宿泊者数	4,812 人 （2024 年度）	→	20,000 人 （2032 年度）
82 再掲	主伐・再造林面積	104ha （2024 年度）	→	175ha （2030 年度）
83	能登地区の木材生産量の回復率 （奥能登（輪島市、珠洲市、穴水町、能登町）、中能登地区（七尾市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町）９市町）	―	→	100% （2030 年度）

第６章　環境を通じた人づくり・地域づくり

1　環境教育・環境学習の推進

No	指標名	基準値		目標値
84	小学校・中学校・高等学校における環境教育の推進	100% （2024 年度）	➡	継続 （2030 年度）
85	認定こども園・保育所・幼稚園における環境教育の推進	100% （2024 年度）	➡	継続 （2030 年度）
86 再掲	里山子ども園の累計参加園数	252 園 （全体の 65%） （2024 年度）	➡	276 園 （全体の 71%） （2030 年度）
87 再掲	家庭版環境 ISO の認定家庭数	143,930 家庭 （2025 年度）	➡	180,000 家庭 （2030 年度）
88 再掲	いしかわ版里山づくり ISO の認証団体数	349 団体 （2025 年度）	➡	400 団体 （2030 年度）
89 再掲	いしかわ自然学校の年間参加者数	27,921 人 （2025 年度）	➡	36,000 人 （2030 年度）
90 再掲	ゼロエネ住宅アドバイザーの認定者数	243 人 （2024 年度）	➡	300 人 （2030 年度）
91 再掲	いしかわ自然学校のインストラクター数	290 人 （2025 年度）	➡	330 人 （2030 年度）

2　地域資源を活用した持続可能な地域づくり

No	指標名	基準値		目標値
92 再掲	下水汚泥の有効利用率	85.3% （2024 年度）	➡	90% （2030 年度）
93 再掲	捕獲イノシシのジビエ利活用率	6.6% （2024 年度）	➡	10% （2030 年度）
94 再掲	農家民宿の宿泊数	4,812 人 （2024 年度）	➡	20,000 人 （2032 年度）

3　環境研究、国際環境協力の推進

No	指標名	基準値		目標値
95	環境教育・技術開発等の推進	・各研究機関における調査・研究の実施 ・産学官連携による共同事業・研究等の実施 （2025 年度）	➡	継続 （2030 年度）

2　石川県環境総合計画策定の経過

《石川県環境審議会各部会所掌事務》
- ●企画計画部会
  環境総合計画の策定に関すること
- ●持続可能な社会形成部会
  地球温暖化対策等の持続可能な社会の形成に係る重要事項に関すること
  廃棄物処理計画の策定に関すること
- ●再生可能エネルギー推進部会
  再生可能エネルギーに係る重要事項に関すること
- ●自然共生部会
  自然と人との共生に係る重用事項に関すること

令和７年	７月 31 日	石川県環境審議会・企画計画部会 合同会議 ●石川県環境総合計画の改定について （１）計画の改定について （２）再生可能エネルギー推進部会（仮称）の創設について （３）改定スケジュールについて
	８月 21 日	石川県環境審議会持続可能な社会形成部会（第１回） ●石川県環境総合計画の改定について （１）地球温暖化対策について （２）循環型社会の形成について
	９月１日	石川県環境審議会再生可能エネルギー推進部会（第１回） ●石川県環境総合計画の改定について （１）今回の計画改定 （２）現行の目標、本県における再生可能エネルギーの現状と課題 ●国の動向について ●北陸電力グループの脱炭素化に向けた取組について
	11 月４日	石川県環境審議会自然共生部会（第１回） ●石川県生物多様性戦略ビジョンの改定について ●石川県環境総合計画（第３章 自然と人との共生）の改定について
	11 月 17 日	石川県環境審議会持続可能な社会形成部会（第２回） ●石川県環境総合計画の改定について （１）前回部会での主なご意見等と改定の方向性 （２）石川県環境総合計画改定の骨子（案）
	11 月 19 日	石川県環境審議会再生可能エネルギー推進部会（第２回） ●石川県環境総合計画の改定について （１）前回部会での主なご意見等と改定の方向性 （２）石川県環境総合計画改定の骨子（案）

	12 月 22 日	石川県環境審議会企画計画部会（第２回） ●石川県環境総合計画の改定について （１）計画の骨子案について （２）施策の展開について （３）改定スケジュールについて
令和８年	５月 21 日	石川県環境審議会自然共生部会（第２回） ●石川県生物多様性戦略ビジョンの改定について ●石川県環境総合計画（第３章 自然と人との共生）の改定について
	６月 24 日	石川県環境審議会持続可能な社会形成部会（第３回） 再生可能エネルギー推進部会（第３回） ●石川県環境総合計画の改定について ・石川県環境総合計画素案
	７月３日	石川県環境審議会企画計画部会（第３回） ●石川県環境総合計画の改定について